


港湾空港技術研究所の構造研究チームと材料研究チームの最近の話題を紹介します。

研究	光学計測によるモニタリング技術の開発	
	<p>棧橋上部工下面の点検診断は小型ボートからの目視が一般的ですが、暗視野であり、変状を検出するのが困難です。そこで、光学計測を中心としたモニタリング手法を用いて、より確度の高い点検診断技術の確立を目指した基礎研究を行っています。なお、本研究の一部は科学研究費補助金、吉田研究奨励金、産業技術総合研究所との共同研究により進めています。</p>	
研究	羽田空港D滑走路ジャケット式棧橋部での鋼材電位測定	
	<p>羽田空港D滑走路ジャケット式棧橋部の2箇所鋼材の電位測定を実施しました(山路, 審良, 小林)。調査目的は、1つのジャケット内での電位のばらつきや水質等の影響を確認することです。電位測定は、測定用端子(磁石式)をステンレス被覆表面に取り付け、小船の上から2日間実施しました。特に2日目は波が荒く、船酔いと闘いながらの測定となりました。結果は、まとまり次第、ご報告します。</p>	
海外	イタリア・ドイツ 出張報告	
	<p>9/22-24 に、イタリアのベネツィアで開催された第34回 IABSE Symposium に川端が参加し、リプレイサブル棧橋上部工の構造性能や経済性についてポスター発表を行いました(次頁12)。また、9/27-28 には、ドイツのハンブルグ港と JadeWeser 港を訪問し、施設の維持管理や構造設計に関するヒアリングを行ってきました。勉強になりました・・・</p>	
海外	SLD 2010 参加報告	
	<p>10/4-6 に、オランダのデルフトで行われた国際会議 SLD 2010 に加藤が参加し、港湾構造物の LCM について研究発表を行いました(次頁13)。会議にはヨーロッパ諸国や日本・中国などのコンクリート研究者が参加し、維持管理や性能設計に関して活発な意見交換がなされていました。今後の研究の方向性について考えさせられたと同時に、英語力向上の必要性を痛感した出張でした。</p>	

ひと	長岡技大からの実務訓練生
<p>10/4 から長岡技術科学大学の内田康平くんを実務訓練生として受け入れました。実務訓練期間は10/4～2/25の予定です。実務訓練は、同大学の4年生を対象に行われていて、当研究室が受け入れ始めて9年目になります。</p> <p>【内田くんのプロフィール】出身：島根県松江市，誕生日：1989/2/7，趣味：サッカー（ACミラン），好きなサッカー選手：カカ</p>	

## 最新の成果発表（抜粋）

(1)	岩波光保, 松林卓, 川端雄一郎: 繰返し衝撃荷重を受ける鉄筋コンクリート版の破壊性状, 港湾空港技術研究所資料, No. 1216, 2010. 6.
(2)	加藤絵万, 立石晶洋, 岩波光保, 横田弘, 小林朗, 戴建国: CFRP を用いた港湾鋼構造物の補強工法に関する検討, 港湾空港技術研究所資料, No. 1217, 2010. 6.
(3)	松林卓, 岩波光保, 川端雄一郎: 背面に砂層が存在する二辺支持鉄筋コンクリート版の繰返し衝撃実験, 土木学会第 65 回年次学術講演会講演概要集, 第 I 部門, I-268, pp. 535-536, 2010. 9.
(4)	陸賢, 下村匠, 加藤絵万, 岩波光保, 川端雄一郎: 塩害により著しく劣化した RC 桁の耐荷性状, 同上, 第 V 部門, V-195, pp. 389-390, 2010. 9.
(5)	審良善和, 石中正文, 島崎泰, 泉尾英文: 干満帯に 10 年間暴露された RC 供試体の鉄筋腐食とその腐食診断結果との関係, 同上, 第 V 部門, V-252, 2010. 9.
(6)	川端雄一郎, 徐超男, 小野大輔, 岩波光保, 李シンシュ, 上野直広, 加藤絵万: 暗視野下におけるコンクリートのひび割れ検出への応力発光センサの適用, 同上, 第 V 部門, V-255, pp. 509-510, 2010. 9.
(7)	稲葉将吾, 審良善和, 岩波光保, 岩崎英治: 海水の抵抗率が流電陽極方式電気防食の防食特性に及ぼす影響, 同上, 第 V 部門, V-315, pp. 629-630, 2010. 9.
(8)	加藤絵万, 川端雄一郎, 岩波光保: 長期供用した栈橋上部工の確率論に基づく保有性能評価の試行, 同上, 第 V 部門, V-325, pp. 649-650, 2010. 9.
(9)	岩波光保, 加藤絵万, 川端雄一郎: 栈橋上部工コンクリートにおける鉄筋腐食モニタリング実証実験, 同上, 第 V 部門, V-346, pp. 691-692, 2010. 9.
(10)	立石晶洋, 小林朗, 岩波光保, 加藤絵万, 横田弘: CFRP スtrandシート接着による腐食鋼管杭の補強実験, 同上, 第 CS2 部門, CS2-006, pp. 11-12, 2010. 9.
(11)	岩波光保: 港湾施設の維持管理の動向, 土木技術, Vol. 65, No. 9, pp. 38-43, 2010. 9.
(12)	Y. Kawabata, M. Iwanami, E. Kato, H. Yokota, and M. Furuichi: New design proposal for simplified maintenance of open-type wharf, Proceedings of 34th IABSE Symposium on large Structures and Infrastructures for Environmentally Constrained and Urbanised Areas, Venice, Italy, A-520, 2010. 9.
(13)	E. Kato, Y. Kawabata, M. Iwanami, and H. Yokota: Development of maintenance planning program for port facilities based on life cycle management, Proceedings of the 2nd International Symposium on Service Life Design for Infrastructure, Delft, The Netherlands, pp. 461-468, 2010. 10.
(14)	加藤絵万, 審良善和, 岩波光保, 横田弘: 断面修復を施したコンクリート床版の鉄筋腐食性状に関する検討, 土木学会論文集 E, Vol. 66, No. 4, pp. 399-412, 2010. 10.
(15)	審良善和, 小林浩之, 山路徹, 根本正幸, 吉田倫夫, 前蘭優一: 海底土中部鋼管杭への電気防食に関する実構造物調査, 第 57 回材料と環境討論会講演集, pp. 394-397, 2010. 10.
(16)	山路徹, 審良善和, 濱田秀則: 室内高湿度環境における腐食発生限界塩化物イオン濃度に関する実験結果, 同上, pp. 414-417, 2010. 10.

## メンバー紹介

	氏名	役職	メールアドレス	血液型	今月のひと言
構造	岩波 光保	チームリーダー	iwanami@	aB	←Aの成分が少ない珍しい血液型だそうです。
	加藤 絵万	主任研究官	katoh-e@	AB	きのこ栽培をはじめました。ローカロリー万歳。
	川端 雄一郎	研究官	kawabata-y@	A	三十路を迎えました。
	土田 百佳里	派遣職員	tsuchida-y@	大らかなO型	日照時間も短くなり、そろそろ冬眠準備です。
	内田 康平	実務訓練生	—	A	風邪引きました。
材料	山路 徹	チームリーダー	yamaji-t@	B (昔0)	←10年前に間違いが判明し、性格を変えました(?)
	審良 善和	研究官	akira@	O	秋になりましたねえ。食欲が・・・
	小林 浩之	依頼研修員	kobayashi-h@	O	旅行会で観た夜神楽、最高でしたね！

※ メールアドレスの@以降は、pari.go.jpです。

連絡先	住所 〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3-1-1 電話 046-844-5059 FAX 046-844-0255 URL <a href="http://www.pari.go.jp/bsh/jbn-kzo/kuzo/kozo/index.html">http://www.pari.go.jp/bsh/jbn-kzo/kuzo/kozo/index.html</a>
-----	---

編集後記：歴史的な猛暑から一転して真冬のような寒さが続く毎日。年末に向けて、体調など崩されませんように。